毎月２３日は
家庭読書の日
Tamba city library

図書館員がおすすめする
今月の推し本

一 般 書

『NHK が悩む日本語』
NHK 放送文化研究所／著（幻冬舎）

NHK には放送の「ことば」を研究している
文研用語班とういう部署があり、全国の放送現場から
ことばの相談が届くそうです。
この本はその相談や視聴者から寄せられることばの疑問について
NHK 文研用語班が回答した内容を紹介しています。
例えば、「０％」。放送では「レーパセント」ですが、ないということを
強調する場合は「ゼロパーセント」と、伝えたい内容によって読み方を
かえているそうです。
その他にもたくさんのことばが紹介されており、どのことばも興味深いです。
ことばの持つ奥深さを知ってみませんか。

児 童 書

『しらべるちがいのずかん』
おかべ たかし／文 やまで たかし／写真
（東京書籍）

インコとオウム、卵(たまご)と玉子(たまご)、糸こんにゃくとしらたき。
似ているものをならべてみました。
みなさんはそれぞれのちがいが分かりますか？
この本はさまざまなものの「ちがい」をテーマにした「ずかん」です。
ふだんなにげなく見ているものも、ならべてじっくりかんさつしてみると
それぞれにちがいがあることがよく分かります。
かたちやなかみのちがいから、からいシシトウを見分けるというじっけんもあり
大人でもじゅうぶん楽しめる一冊です。

丹波市立図書館
2024 年５月